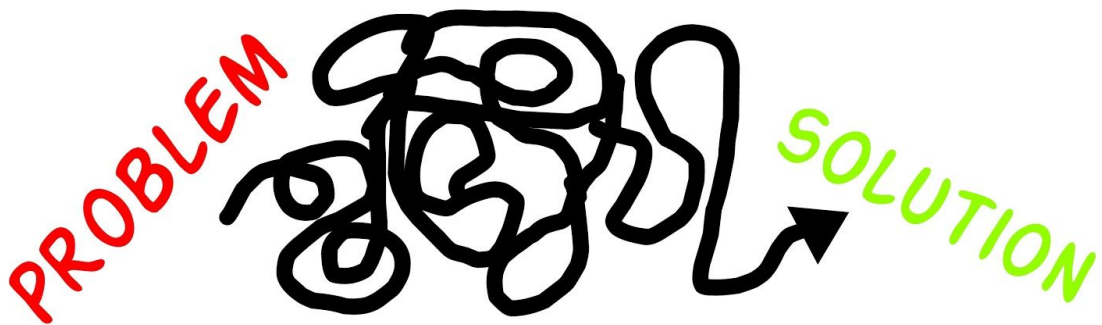


信頼されるプロのリハビリ専門職に必要な思考法を伝授します！

購入者特典

信頼されるプロのリハビリ専門職 に必要な思考法を伝授します！

問題解決能力を最短で身に付ける方法



当レポートは【信頼されるプロのリハビリ専門職に必要な思考法を伝授します！

～問題解決能力を最短で身に付ける方法～】のオマケ②です。

著作権などに関する事項

1.著作権

本冊子に記載の情報、表記は小川準一郎（オガジュン）に帰属します。

2.使用許諾契約

本冊子を受け取り開封した時点でこの契約、下記の事項に同意したものとみなします。

3.禁止事項

私的かつ非商業目的で使用する場合、その他著作権法により認められる場合を除き、複製、公衆送信、改変、切除、ウェブサイトへの転載、インターネット上へのアップロード等の行為は著作権法により禁止されています。

4.免責事項

- ・本冊子の情報掲載にあたって細心の注意を払っておりますが、その内容に誤りや欠陥があった場合、いかなる保証もするものではありません。
- ・本冊子をご利用いただいたことにより生じた損害につきましても、著作権者は一切責任を負いかねます。
- ・著作権者は事前の許可を得ずに本冊子の内容を予告なく変更または削除する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【オマケ②】構成要素に分解する

本文が長くなる&当レポートの趣旨がズレてしまうため、カットした部分です。

「対象者へ一定の目標を理解させる」を更に分解していきます。

- ①対象者が理解できるか評価する力：構成要素の分解しましょう！
- ②対象者へ理解させるための説明する力：①の範囲での説明する。①の活用となり、膨大な説明が必要なので割愛します。
- ③目標を設定する力：この項目はこのレポートそのものなので割愛します

①「対象者が理解できるか評価する力」を構成要素に分解していきましょう。対象者の理解する機能には何の関係しているかというと、

- a.5感（味覚、嗅覚、視覚、聴覚、触覚）は正常か？
- b.読み書き計算は日常生活で実用性があるレベルかどうか？
- c.高次脳機能（認知機能、前頭葉機能）は平均と比べどの程度か？

つまり、これら进行评估、または、評価の結果を情報収集し、総合的に評価すれば良いです。

その結果、対象者が理解できるかどうか？がわかります。

①に問題がないのであれば、②に特別な配慮は必要ありません。

しかし、①に問題があるのであれば、a~cの内、改善や代償法での機能向上が望めるところを支援する必要があります。

いずれも無理なのであれば、ACP（アドバンスケアプランニング）対象かなと思います。

③は①の結果がどうあれ必要な能力です。

【補講】で何が言いたかったか？

→細かい構成要素を知れば、対応策は決まってきます。

もっと分解できますが、ここまでにしておきます。

一般的な方でも、少し勉強すれば分かる水準です。ですが、これらの絡み方が分かると高次脳機能についても、論理的に考えることができるようになるので、セラピストにはオススメです。

ストレスほぼゼロについてブログを運営中です。

高次脳機能を生活のストレスをほぼゼロにする方法へ応用しています。

高次脳機能障害の勉強がしたい人にはオススメですのでぜひご覧になって下さい。

<https://ogawa01.com> 小川準一郎（オガジュン）

試してみたいけど一人ではちょっと自信がない方、レクチャーしてほしい方、以下よりご質問いただけるとありがたいです。

お問い合わせはこちら